



《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

全校一斉ソーシャルスキル教育 ～不平・不満の言い方を身に付けよう

前号で、「北川思いやり大作戦」に子どもたちが取り組んでいることをお伝えしました。「あいさつ」「態度・言葉づかい」「整理・整とん」の3つのめあてについて、毎日振り返りカードに○や△を記入しています。カードを見ると、どの子も○がたくさんついていました。きっと、めあてを意識して過ごしているのだろうと思います。今週の月曜日の朝会で、全校一斉ソーシャルスキルを行いました。今回は、「不平・不満の言い方」について学習しました。友だちと一緒に活動していると、相手から嫌な気持ちにさせられることもあります。そんなとき、心に抱いた不平・不満はどうしたらよいのかについて、先生たちの劇を見て考えました。次の3パターンです。

☆相手に嫌な気持ちを伝えない → 不満がくすぶってストレスがたまる

☆嫌な気持ちをきつい言い方でストレートに相手に言う

→ 相手も腹を立ててけんかになる

☆自分も友達も納得できる言い方で嫌な気持ちを伝える

ポイント①まず、深呼吸

(思ったままを言わないように気持ちを落ち着かせる)

②嫌だと思った内容を伝える

③自分の気持ちや困っていることを伝える

④提案(してほしいこと)があれば言う



「不平・不満」は言ってはいけないのではなく、「自分を大切にするためには伝えなければならないときがある」ということと、伝えるときには、「相手を大切にする気持ちをもって伝えることが大切である」ということを学習しました。

各クラスで、場面を想定して言い方の練習を行う予定です。今月の生活テーマ「友情」と「北川思いやり大作戦」に関連づけた取組を行いました。北川小学校にやさしい言葉が溢れるようになってほしいと願っています。

小北中学校の先生が北川小学校に1日勤務!

2月1日(木)に小北中学校の先生が、朝の登校指導に始まり、6年生の理科の授業実践を含むさまざまな小学校の体験をされました。6年生には中学校の先生とのふれあいが中学校進学への安心感につながったことと思います。



ミシンの学習にボランティアの支援を頂く

2月6日(火)に、5年生の家庭科「エプロン作り」で、地域のボランティアの方6名に来ていただき、ミシンを使うときの支援をしていただきました。今回は、直線縫いの練習をし、上手に縫うことができました。エプロンが出来上がるまで合計4回支援に来ていただく予定です。

